

項目	内容
名称	クロミグワ、ブラックマルベリー [英]Black Mulberry [学名]Morus nigra L.
概要	クロミグワ (黒実桑) は西南アジア原産のクワ科の樹木。高さ10 m程度に生長する。果実はジュースやジャム、着色料として利用される。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none">・ 一般飲食物添加物 <p>マルベリー色素 (アントシアニン/アントシアニン色素/果実色素/ベリー色素) : 着色料</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	
分析法	<ul style="list-style-type: none">・ 樹皮および茎中のフラボノイド類をNMRにて分析した報告がある (PMID:18985504) (PMID:20552479)。・ 果実中のフラボノイド類をHPLC/PDA/ESI-MS法にて分析した報告がある (PMID:18412362)。

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳の感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
評価免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)</p> <p>· (PMID:18985504) J Asian Nat Prod Res. 2008 Sep-Oct;10(9-10):897-902.</p> <p>· (PMID:20552479) J Asian Nat Prod Res. 2010 Jun;12(6):431-7.</p> <p>· (PMID:18412362) J Agric Food Chem. 2008 May 14;56(9):3377-80.</p> <p>· (PMID:16415112) Drug Metab Dispos. 2006 Apr;34(4):521-3.</p> <p>(101) 一般添加物リスト (公財) 日本食品化学研究振興財団</p> <p>(102) Int Res J Pharm.2018;9(6):76-80</p> <p>· (PMID:30791521) Nutrients. 2019 Feb 20;11(2):437.</p> <p>· (PMID:14692435) Ann Allergy Asthma Immunol. 2003 Nov;91(5):493-5.</p> <p>· (PMID:10879999) J Investig Allergol Clin Immunol. 2000 Mar-Apr;10(2):102-4.</p>